

広島県感染症発生動向週報

〔広島県感染症予防研究調査会〕

1. 五類定点疾患週報情報

令和7年第18週(令和7年4月28日～5月4日)【速報】

No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号	No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号
1	急性呼吸器感染症(ARI)※2	4,550	48.40	—	→	11	突発性発しん	11	0.19	0.26	↗
2	インフルエンザ ※3	66	0.70	0.61	↘	12	ヘルパンギーナ	0	0.00	0.09	
3	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	80	0.85	—	↘	13	流行性耳下腺炎	4	0.07	0.03	
4	RSウイルス感染症	41	0.71	0.68	→	14	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	
5	咽頭結膜熱	34	0.59	0.36	↗	15	流行性角結膜炎	14	0.74	0.45	↘
6	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	157	2.71	0.69	→	16	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
7	感染性胃腸炎	422	7.28	2.99	↘	17	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
8	水痘	8	0.14	0.05		18	マイコプラズマ肺炎	11	0.55	0.00	
9	手足口病	10	0.17	0.17		19	クラミジア肺炎 ※4	0	0.00	0.00	
10	伝染性紅斑	30	0.52	0.04	↗	20	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	12	0.60	0.03	

※1 過去5年間の同時期平均(定点当たり) ※2 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、医師が感染症を疑う外来症例に該当する患者数を計上(他の定点把握疾患として報告されている患者数(No.2～6及び12)を含む) ※3 鳥インフルエンザを除く ※4 オウム病を除く

発生記号(前週と比較)

	ARI定点(内科)	ARI定点(小児科)	眼科定点	基幹定点
疾患No.	1～3	1～13	14,15	16～20
定点数	36	58	19	20

急増減	↑	↓	1 : 2 以上の増減
増減	↗	↘	1 : 1.5 ～ 2 の増減
微増減	↗	↘	1 : 1.1 ～ 1.5 の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

対象疾患名	警報開始基準	警報継続基準	注意報開始基準	県内の発令状況	保健所別の流行状況(定点当たり)					
感染性胃腸炎	20	12	—	警報発令(R7.3.13 発令)	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市 福山市
					1.29	9.60	14.60	2.67	9.09	2.22 9.14

【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

●急増疾患 なし
●急減疾患 なし

2. 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	7	結核	7		1			3	2	1
三類	1	腸管出血性大腸菌感染症	1					1		
四類	4	E型肝炎	1					1		
		A型肝炎	2			1		1		
		レジオネラ症	1	1						
五類	76	クロイツフェルト・ヤコブ病	1							1
		劇症溶血性レンサ球菌感染症	1							1
		侵襲性肺炎球菌感染症	2					1		1
		梅毒	8			2		4	1	1
		百日咳	64	9	13	6	2	23	4	7

注) 西部 … 大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市 西部東 … 竹原市、東広島市、大崎上島町
東部 … 三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町 北部 … 三次市、庄原市
● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>